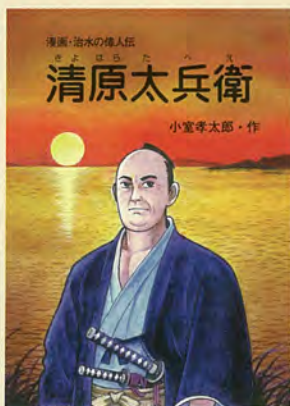


清原太兵衛

漫画・児童文学・小説

それぞれに読み応えのある一冊です。



漫画「治水の偉人伝 清原太兵衛」

著者紹介
こむろ こうたろう
小室 孝太郎

1943年宮城県に生まれる。20歳で虫プロダクション入社(漫画部)以後、故手塚治虫氏の下で漫画修行をし、チーフアシスタントを経て24歳で独立。週刊少年ジャンプにSF漫画でデビュー。代表作SF「ワースト」。SF「命(みこと)」、歴史、伝説もの漫画「羽須美物語」「空海」「出雲神話」(山陰中央新報社)「弁慶」、1994年HNS研究所より「周藤彌兵衛」出版。三国志英雄伝(集英社)「①諸葛孔明」「②劉備」「③曹操伝」。「三蔵法師と大唐西域記」(中央公論社)、「名作家なき子」(集英社)など、新しい活動をし注目されている。東京在住。



児童文学「川を作った人 清原太兵衛」

著者紹介
むらお やすこ
村尾 靖子

1944年山口県に生まれる。明治大学法学部卒業。日本児童文学者協会会員。結婚後、寝装店の仕事の傍ら執筆活動が続ける。「命をみつめて」「江の川ーいのちと愛と」(岩崎書店、共に全国学校図書館協議会選定図書、日本子供の研究会選定図書)他に「あの海の波間に」、世界的イラストレーター永田 萌と組み話題となった絵本「琴姫のなみだ」(岩崎書店)等がある。1994年HNS研究所より「周藤彌兵衛」を出版。「怒の心情」などエッセイの世界でも多くの作品がある。1994年島根県文化奨励賞受賞。島根県江津市在住。

さし絵

たかだ いさお
高田 勲

1938年、島根県赤来町に生まれる。日本美術家連盟会員。作品に「ことばの海へ雲にのって」「越後からの雪だより」(以上PHP研究所)、「命をみつめて」「おかあさんは看護婦さん」「ぼくってだれ」(以上岩崎書店)、「鬼まつり」「五分次郎」「ほっほっほー」(以上佼成出版)「鷹を夢見た少年」(文芸堂)、「周藤彌兵衛」(HNS研究所)、「さばくの宝の城」(学習研究社)、「いのちの火」(ポプラ社)、「明日へ虹をかけた船」(PHP研究所)ほか多数がある。東京都立川市在住。



小説「治水の偉人 清原太兵衛」

著者紹介
てらい としお
寺井 敏夫

1934年島根県益田市に生まれる。1961年島根農科大学農林経済科卒業。島根県経済農業協同組合連合会に入る。特産市場部長、総務部長、役員室長、常務理事を経て、現在、島根県共済農業協同組合連合会代表理事専務。山陰文芸会員、島根県文学連盟理事。共著「農業の経営と経済」(今井書店)、論文「農産物流通における価格保証制度の諸問題」(農業法学会)「大徳寺心中始末記」(山陰文芸)発表。1996年(平成8年)島根県八束郡鹿島町合併40周年記念顕彰事業、清原太兵衛の偉業「佐陀川開削」をテーマとする懸賞小説募集に応募、1席に入選。島根県松江市在住。

推薦

島根県読書推進運動協議会・島根県学校図書館協議会・島根県公共図書館協議会
島根県市町村教育委員会連合会・島根県市町村教育長会
ライトハウスライブラリー・島根県PTA連合会・島根県高等学校PTA連合会
島根県小学校長会・島根県中学校長会・島根県公立高等学校長協会
島根県私立中学高等学校連盟・島根県私立中学高等学校PTA連合会・島根県私立高等学校長会
島根県社会科教育研究会・島根県国語教育研究会・島根県書店商業組合

島根県鹿島町合併40周年記念出版

- 漫画「治水の偉人伝 清原太兵衛」
定価 本体1,300円(税・送料別)
- 児童文学「川を作った人 清原太兵衛」
定価 本体1,300円(税・送料別)
- 小説「治水の偉人 清原太兵衛」
定価 本体1,400円(税・送料別)
- 三冊組セット 漫画、児童文学、小説(特製ケース付)
定価 本体4,000円(税・送料別)

●お問い合わせ・ご意見・ご希望は

発行所 **HNS**(人間・自然・科学) **研究所**

〒690 島根県松江市浜乃木2-6-9 宅和ビル6号
TEL(0852)21-8420 FAX(0852)21-6960

漫画・児童文学・小説で知る、 志高い先人の足跡

宍道湖から日本海へ水を流す 雄大な構想、佐陀川を開さく

寛永16年（1639）、それまで日本海に注いでいた斐伊川は洪水によって宍道湖に流れを変えました。それ以後、数年おきに起こる大水害は、宍道湖沿岸の村々や松江城下を襲い、家屋、穀物や人命までも奪っていききました。

そんな苦しみをじっと見つめ、土木工事の技を磨いていった男がいました。松江藩の普請方吟味役（土木建築担当役人）まで進んだ清原太兵衛は、佐太神社の神域を掘り貫いて日本海への川を作り、宍道湖からあふれる水を直接海へ流して水害を防ごうと決意しました。

藩に提案すること12回、ついに藩の方針が決まり天明5年（1785）3月、佐陀川開さくの大工事が始まりました。



50、60花ならつぼみ、70、80は働きざかり…

江戸中期、宍道湖の水害を防いだ 76歳の役人、清原太兵衛の偉業

江戸時代の宍道湖沿岸の町や村は、度々の大水害に苦しんでいました。元禄15年（1702）6月の大雨で、宍道湖は約2メートルも水面が高くなり、多くの人が舟で救い出されました。その年の8月の水害で斐伊川の堤防が出雲市のあたりで破れ、8万石の穀物が失われました。享保6年（1721）の大風雨で数百戸の家が流され、4万石の穀物が失われました。次の年も同様の被害がありました。農家生まれの太兵衛が10歳の時でした。

松江藩の役人になった太兵衛は、76歳で治水工事を完成させました。

漫画 児童文学 小説

それぞれのメディアの特性を生かし、
歴史の情景、人間ドラマを、
よりリアルに再現します。



き り と り

購入申込書	小・中・高 学校	年 組	氏名		
・漫画	「治水の偉人伝 清原太兵衛」	定価	1,365円 (本体1,300)	冊	合計金額 円
・児童文学	「川を作った人 清原太兵衛」	定価	1,365円 (本体1,300)	冊	
・小説	「治水の偉人 清原太兵衛」	定価	1,470円 (本体1,400)	冊	
・三冊組セット	漫画・児童文学・小説(特製ケース付)	定価	4,200円 (本体4,000)	セット	